

こたえ 「楽」を 書こう

きそ基礎 ⑱

	つ	遠
	た	足
	。	は
		と
		て
		も
		楽
		し
		か

③ 「楽」をつかって、文を作ろう。

楽	楽
し	し
い	い

音	音
楽	楽

気	気
楽	楽

たのしい

おんがく

きらく

★気楽 きらく 「気楽に話す。」

★音楽 おんがく 「音楽を聞く。」

★楽しい たのしい 「遠足は楽しい。」

楽しむ たのしむ 「歌を楽しむ。」
楽園 らくえん 「鳥の楽園。」

② ことばと れい文を 読もう。★の ことばを なぞって、書こう。

楽
楽
楽
楽
楽

8	泊	1	丶
9	泊	2	丨
10	泊	3	㇏
11	準	4	㇏
12	楽	5	白
13	楽	6	㇏
		7	㇏

① 書きじゆんを たしかめて、5回 書こう。

楽

13画

おん ガク・ラク
くん たの(しい)・たの(しむ)
いみ たのしい。また、音楽。

おうちの方へ

- ・「楽」は13画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- ・読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。